


報道発表資料の配付日時 11月9日 (木) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和5年度 地域文化功労者表彰(文部科学大臣表彰)被表彰者の決定について																
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者															
		発表場所															
概要	<p>【ポイント】</p> <p>○地域文化功労者表彰は、全国各地域において、芸術文化の振興、文化財の保護等、地域文化の振興に功績のあった個人及び団体に対して、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰するものです(昭和58年創設)。</p> <p>○令和5年度の被表彰者が次のとおり決定したので、お知らせします。</p>																
	<p>1 被表彰者 (敬称略)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>氏名</th> <th>職業</th> <th>功績概要</th> <th>居住地</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>さとう たけし 佐藤 武</td> <td>画家</td> <td>唯一無二の世界観で描く都市風景画は高い評価を得るとともに、本道の具象絵画の分野を牽引。北海道現代具象展の運営に携わり、道内作家の連携や交流促進に取り組むなど、本道の芸術文化の振興と発展に貢献。</td> <td>札幌市</td> <td rowspan="2">2名とも令和4年度北海道文化賞の受賞者</td> </tr> <tr> <td>みなみ せいごう 南 正剛</td> <td>陶芸家</td> <td>独自の技法「氷裂」による作品は日展で特選を受賞するなど、高い評価を得ている。子ども陶芸教室の講師やこども陶芸展の実行委員長を務めるなど後進の育成にも取り組み、本道の陶芸文化の振興と発展に貢献。</td> <td>美瑛町</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 表彰式 日時：令和5年(2023年)11月16日(木) 場所：京都府民ホール(佐藤氏：欠席、南氏：出席予定)</p> <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度の受賞件数は、全国で94件(個人・団体)。 本道の昨年度までの受賞件数は98件。 詳細については、文化庁がプレスリリースしていますので、文化庁のホームページをご覧ください。 <p>https://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/index.html</p> 				氏名	職業	功績概要	居住地	備考	さとう たけし 佐藤 武	画家	唯一無二の世界観で描く都市風景画は高い評価を得るとともに、本道の具象絵画の分野を牽引。北海道現代具象展の運営に携わり、道内作家の連携や交流促進に取り組むなど、本道の芸術文化の振興と発展に貢献。	札幌市	2名とも令和4年度北海道文化賞の受賞者	みなみ せいごう 南 正剛	陶芸家	独自の技法「氷裂」による作品は日展で特選を受賞するなど、高い評価を得ている。子ども陶芸教室の講師やこども陶芸展の実行委員長を務めるなど後進の育成にも取り組み、本道の陶芸文化の振興と発展に貢献。
氏名	職業	功績概要	居住地	備考													
さとう たけし 佐藤 武	画家	唯一無二の世界観で描く都市風景画は高い評価を得るとともに、本道の具象絵画の分野を牽引。北海道現代具象展の運営に携わり、道内作家の連携や交流促進に取り組むなど、本道の芸術文化の振興と発展に貢献。	札幌市	2名とも令和4年度北海道文化賞の受賞者													
みなみ せいごう 南 正剛	陶芸家	独自の技法「氷裂」による作品は日展で特選を受賞するなど、高い評価を得ている。子ども陶芸教室の講師やこども陶芸展の実行委員長を務めるなど後進の育成にも取り組み、本道の陶芸文化の振興と発展に貢献。	美瑛町														
参考																	
報道(取材)に 当たっ ての お願 い																	
他のク ラ ブ 関 係	同時配付 同時レク	(場所) 文化庁で14:00にHPで公表済み															
担 当 (連 絡 先)	環境生活部文化局文化振興課(担当者：課長補佐 舘岡) TEL (直通) 011-204-5215 内線 24-403 公用スマホ 011-585-6101 内線42150																